



令和6年度 吾妻学園つくば市立吾妻中学校グランドデザイン

茨城県学校教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

重点

知りたい！をつなげる探究的な学び
児童生徒が安心して学べる魅力ある学校・学級づくり

学校教育目標

「未来に向かい、たくましく生きる生徒の育成」

～地域に誇れる、地域が誇る学校の実現～

吾妻学園のめざす児童・生徒像

- 生涯にわたって学び続けていくことができる児童生徒
 - 思いやりの心を育むことができる児童生徒
 - 最後までものごとをなしとげていくことのできる児童生徒
- | | | |
|------------|--------------|---------------|
| 1～4年 | 5～7年 | 8～9年 |
| 学ぶことが楽しい | 学び続ける意欲をもてる | 生涯にわたり学びを継続する |
| 友達の気持ちを考える | 思いやりの大切さがわかる | 思いやりの心で行動できる |
| あきらめず活動できる | 創り上げる喜びを知る | より良いものを創り上げる |

つくば市がめざす学園・学校像

「みんなが幸せを実感できる学園・学校・幼稚園」
自己実現できる学校
みんなで支え合い、みんなが生き生きとした学校

子供の主体性を

「基本は自己決定」
教えから学びへ
管理から自己決定へ
認知能力の偏重から非認知能力の再確認へ

吾妻中学校めざす生徒の姿

- 何事にも主体的に取り組む生徒（学び続ける力）
- お互いを思いやる心をもつ生徒（感じる力）
- 意欲をもって、最後までやり通す生徒（なしとげる力）

めざす教師像

- 自ら学び、自分の良さを発揮する意欲的な教師
- 生徒に寄り添い、ひとりひとりを大切にできる教師
- 効率的な働き方ができ、働きがいをもって教育活動をすすめる教師
- 協働し支え合いながら、共に高め合える教師集団

組織目標

- 探究的な学びの実践による「学び続ける力」の育成
- 生徒が主体となり、創り上げる活動による「感じる力」「なしとげる力」の育成

研究テーマ

「探究学習」の実現に向けた授業デザイン
～対話を軸にした校内研修の充実～

生徒会スローガン



- 交差された糸
 - ・糸は縦方向と横方向に交差させてきれいな布を織る
 - 縦の学年や、横のクラスでの絡み合いで、ひとりひとりが協力し合って過ごせる学校
- 「糸」の入った四つの漢字
 - ・より良い人間関係を築き、さらにステップアップできる学校

- 「絆」 学校全体の団結力を高める
- 「継」 伝統を継ぐ
- 「繫」 よりよいものへ繋ぐ
- 「縁」 人との関りを大切にする

教育活動の重点

「学び続ける力」の育成

～探究的な学びの実践に向けて～

- 主体的・対話的な学び
 - ・学び始めに「問い」が生まれる導入
 - ・学び方の工夫（自ら学び方を考える）
 - ・相手意識をもって聴き、分かりやすく伝え合う場の充実
 - ・協働的な学びによる考えの広がり
- 深い学び
 - ・付けたい力、ゴールの姿の共有
 - ・教師の「問い」による思考の深まり
 - ・ICT 機器、一人一台端末の有効活用
- 多様性への配慮
 - ・個に応じた支援＝習熟度別指導、TT
 - ・合理的配慮、日本語指導

「感じる力」の育成

～体感し、共感し、感動する学校生活～

- 仲間と安心して生活できる学校
 - ・ピアサポート活動、代表委員主体のリオンタイム
 - ・自己決定の場、ルールメイキング
- 多様性・特性の尊重
 - ・違いを認め尊重し合える学年・学級
 - ・多文化共生のための受容と理解
 - ・マイノリティの正しい理解
- 人間力の育成
 - ・相手意識をもった言動
 - ・自分を語り、「考え、議論する」道徳

「なしとげる力」の育成

～「生徒が主役」となる学校～

- 生徒が主体となる特別活動
 - ・学級が豊かになるための係活動
 - ・実行委員の柔軟な編成
- 「声」を反映する生徒会活動
 - ・生徒主体の運営
 - ・生徒による創造的な行事づくり
- 学びの連続性がある小中一貫教育
 - ・9年間の系統性を踏まえた教育活動
 - ゴールの姿（9年生）をめざして
 - ・吾妻小との交流＝「あづまる活動」

吾妻学園コミュニティ・スクールの強みを生かす体験的学習活動の展開

- 地域に誇れる、地域が誇る学校づくり
 - ・ 持続しやすい協働体制の構築と推進
 - ・ 吾妻地区の教育資源を生かした教育課程
 - ◆ コミュニティ・スクール協議会 5月・11月・2月
 - ◆ 地域と協働した防災安全教育…防災キャンプ
 - ◆ 体験的学習活動の展開…吾妻まつりへの参画
 - ◆ 筑波大学・研究機関との連携…ゲストティーチャー
 - ◆ 保護者との連携…学習サポーターや部活動見守り
 - ◆ 卒業生・地域住民を活用するキャリア学習

